

「6M問題解決法」と「6Mなぜなぜ分析」による 真の問題解決力強化

～本物の問題解決力・改善力を活用して新たな生産現場を構築する!!～

日 時 2025年10月7日(火)

10:00～17:00
(9:30 受付開始)

※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

会 場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市中区泉2-21-28

講 師 西澤 和夫 氏
西澤技術士事務所 所長

受講料 46,200円(資料含む、消費税込)
※日本金型工業会、中部プラスチックス連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。

- 受講効果
- 【1】6M問題解決法と、これにもとづくなぜなぜ分析の融合による効果的な対策を講じるスキルが得られます。
 - 【2】6M問題解決法を切り口に、真因の特定不足や属人的な問題解決を解消でき、不良ゼロにつながります。
 - 【3】データや事実にもとづく分析手法が身につく、今後のAIデータ分析による解決法へのヒントが得られます。
 - 【4】品質改善に加え、ムダの排除や品質コストダウン(PAF法)も習得でき、高収益工場につながります。

プログラム

I 問題の再発防止がなぜできないのか

- 1.問題の多い職場に見られる共通点とは何か
- 2.問題解決の捉え方の基本とは
- 3.問題解決のためのアイデア開発法

II 問題解決力強化のためにどう取り組むべきか

- 1.問題解決力の強化が企業生き残りの必須事項だ
- 2.なぜ問題をうまく解決できないのか
- 3.問題解決力を強化するための要件とは何か
- 4.問題とは何か? 問題をどう捉えるべきか
- 5.真の問題解決のための基本4ステップ
- 6.問題解決の個別ステップの考え方・進め方

III 「6M問題解決法」と「6Mなぜなぜ分析」の効果的な実践法

- 1.問題解決の着眼点は6Mだ!
- 2.確実に問題解決をするためには生産現場の体質改善が必要だ!
- 3.真の問題解決の基本4ステップでクレーム再発ゼロを実現する!
～「6M問題解決法」と「6Mなぜなぜ分析」の相互活用が求められている～
- 4.真の問題解決のための「6M問題解決法」の実践展開法
 - (1)QCストーリーを活用して問題解決の効果を高める
 - (2)QCアプローチで問題点を把握する具体的手順とは
 - (3)「層別化」の進め方⇒企業事例紹介
 - (4)「パレート図」で問題を絞り込む

- (5)「6M特性要因図」を活用するメリットとは何か
- (6)「6M特性要因図」を作成する手順とは
- (7)「6M問題解決法」の実践展開法⇒企業事例紹介
- (8)「問題解決チェックリスト」の活用法
- (9)「問題解決実施計画・実績管理表」の活用法
- 5.真因を追う「6Mなぜなぜ分析」の実践展開法
 - (1)見落としのない正しい「6Mなぜなぜ分析」の掘下げの進め方
 - (2)真因追究の2つの「なぜなぜアプローチ」の活用が必要だ!
 - (3)「6Mなぜなぜ分析」で失敗しやすい共通点と落とし穴とは
 - (4)「6Mなぜなぜ分析」をうまくやる「10のポイント」と「だから法」の実践展開法
- 6.「6Mなぜなぜ分析シート」活用の事例に学ぶ
～良いなぜなぜ、悪いなぜなぜ分析の事例演習で問題解決力を磨く!～
- 7.「ムダとり」と「なぜなぜ分析」の実践ツール紹介
 - ①7つのムダとり"改善"シート
 - ②ラインパトロールチェックリスト
 - ③ 6Mなぜなぜ分析シート
 - ④ 問題改善追究シート

IV 品質のムダとりを徹底する品質コストダウン「PAF法」の活用法

- 1.品質コストダウンをどう進めればよいのか
- 2.PAF法による品質コストダウンとは何か
- 3.PAF法による品質コストダウンの効果的な実践展開法

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をメールで送付いたします。
※必ずメールアドレスをご記入いただきますようお願い申し上げます。
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとして頂く場合がございます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、別紙申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

No.257041

